

.....

1. 事故・ヒヤリハットの別	ヒヤリ
2. 体験した事例の名称	救助工作車搭載ウィンチワイヤー整備中にスナッチブロックが破損し負傷の恐れがあった事例
3. 体験した事例の中心的要素	救助工作車搭載ウィンチ特有のセパレートジープ経由時に発生するヨレ及びワイヤーのヨレをとる作業をしていた。ワイヤーを30メートル程度伸ばし別車両のフックにワイヤーをかけ、スナッチブロック及びシャックルを使用し牽引開始の点検を実施しようとテンションをかけたはじめた際、スナッチブロックが破損し、シャックル及びワイヤーが飛来し、万一隊員が近くにいれば受傷事例の恐れがあった。
4. 体験した事例の原因・理由	スナッチの正規の使用方法ではなく、ワイヤーのヨレをとるという特殊な作業のためスナッチを代用したために発生した。

.....

1. 体験した事例の直接的な原因	行動の意志決定に問題があった。行動の実行に問題があった。
------------------	------------------------------

.....

1. 発生日時	平成 19 年 7 月 17 日 午前 10 時頃
2. 発生した当時の天候	曇
3. 発生した活動現場	屋外：消防署庁舎前
4. 体験した事例の種類	回答者が、自分自身で負傷した。
5. 事故の程度（ヒヤリハットの場合、仮に負傷したときの程度）	重傷の怪我をしていた（させていた）だろう。
6. どのようなことが起きたのか（起きそうになったのか）	飛来・落下ぶつにぶつかる、
7. 事例体験時の活動	その他： []
8. (7 の活動中) どのような作業中に発生したか	その他：資機材整備点検中
9. 同様の体験は、これまでにどの程度の頻度で体験していますか。	初めて体験した。

10. ヒヤリハット体験当事者の属性（回答者は当事者A）

○当事者 A	年齢[44]歳、 勤続年数[26]年、 現場経験年数[26] 年、 階級[消防司令補]、 同様の活動 [数年に 1 度程度]、 任務 [車長]
○当事者 B	年齢[28]歳、 勤続年数[6]年、 現場経験年数[6]年、 階級[消防副士長]、 同様の活動 [初めて]、 任務 [隊員]
○当事者 C	年齢[23]歳、 勤続年数[5]年、 現場経験年数[5]年、 階級[消防士]、 同様の活動 [初めて]、 任務 [隊員]
その他 (当事者が 4 人以上の場合)	

1 1 . 事例発生の経過。

	誰(何)が	なにをした	その他・備考など
経過 1	当事者 A が	作業指示をした	
経過 2	当事者 B が	救助工作車搭載ウィンチを操作していた	
経過 3	当事者 C が	指示のもと、スナッチ等の設定した	
経過 4			
経過 5			
経過 6			
経過 7			
経過 8			
経過 9			
経過 10			

【その事例発生時の状況について】

- 事故の場合：事故が起きたのはどうしてだと思うか？
ヒヤリハットの場合：ヒヤリハットで済んだのはどうしてだと思うか？

たまたま、負傷事故にならなかった。

- ## ○心理・体調について

a. あせりを感じていた

・早く、現場到着や、活動をしなければならないという“あせり”を感じていた。	いいえ
・被害拡大が消防活動を上回っており“あせり”を感じていた。	いいえ
・周辺の野次馬などにより“あせり”を感じていた。	いいえ

b. 注意力が欠如していた

・ 1つの事象に集中し、他の事象への注意力を欠いた。	はい
・ 活動終息（鎮火等）や活動内容が些細だったため注意力を欠いた。	いいえ
・ 体調不良や疲れにより注意力を欠いた。	いいえ

c . 経験・知識が不足していた。

・活動内容が、自己の能力や技量を超えていた。	いいえ
・活動中に起こりうる危険について認知していなかった。	いいえ
・活動に対する経験が不足していた。	いいえ

d . 心身の不調があった

・体調が悪かった。	いいえ
・悩み事があった。	いいえ

○ 装備・資機材について

e . 資機材の故障・不具合があった。

・装備・資機材自体に問題があった。	いいえ
・装備・資機材の使用方法が誤っていた。	はい
・装備・資機材の対処能力を超えていた。	はい
・必要とする装備・資機材がなかった。	いいえ

○ 活動環境について

f . 障害物や自然環境（雨・濃煙）によって視界がさえぎられた。

・障害物（建物等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ
・特異環境（煙、暗闇、降雨等）のため周囲の状況が見えなかった。	いいえ

g . 行動しにくい環境だった。

・狭隘な場所であった。	いいえ
・暑かった（寒かった）。	いいえ
・野次馬が多かった。	いいえ
・現場周辺の地理に不案内だった。	いいえ

h . 足場が悪かった。

・足元が躓いたり滑りやすかった。	いいえ
・足元の強度が不足していた。	いいえ

○ 指揮・管理について

i . 適切な指示が得られなかった（適切な指示を与えられなかった）。

・活動指示が得られなかった。（無線が通じない等。）	いいえ
・指示内容に誤り・偏りがあった。	はい
・指示内容が実施困難であった。（周辺環境に、隊員技量の把握に欠けた。）	いいえ

k . 関係者間の情報伝達・役割分担が不十分だった。

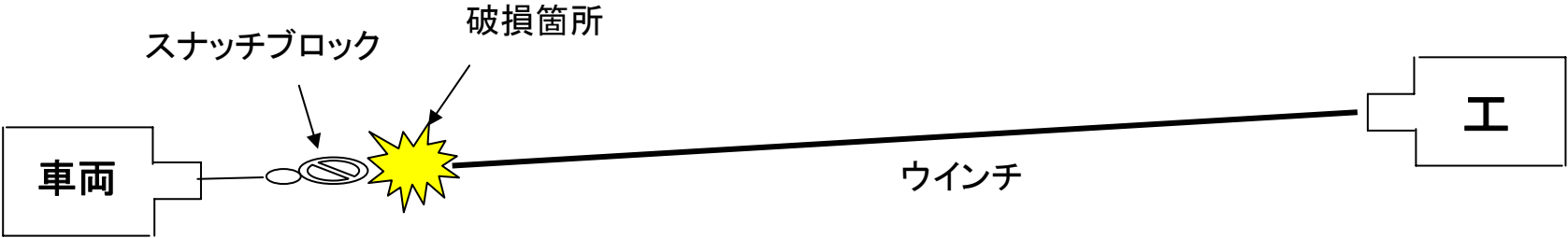
・隊員の連携が不十分だった。	いいえ
・隊員が不足していた。	いいえ

○ その他

l . その他の理由があった。

いいえ

国道



消防署庁舎